

“やっちゃんえ” 鳴高！ ～鳴高生のみなさんへ校長メッセージ～

鳴尾 高等学校

笑顔

夢

プロジェクト

1月号

「鳴尾力」を鍛えて育てる！ Part 1

“1年の計は元旦にあり” これは『一年のことは年の初めの元旦に計画を立てて行うべきである。物事は初めが大事、しかもしっかりした計画のもと着実に行え』ということわざです。(引用:コトバンク) これまで度々紹介してきた「THIS IS YOUR LIFE」は、ニューヨークにあるエコデザインベンチャー企業 ホルスティー社が、社員の気持ちを一つにするために、自分達の思いをマニフェストにしてポスターにしたもので、世界中の人たちに共感を呼び、鳴高生のみなさんにも紹介してきました。

自分の好きなことをやりなさい。

そして、どんどんやりなさい。

新しい年がスタートしました。昨年を振り返り、今年の夢や抱負、やりたいことを考えてみましたか？

「あんたがやりたいことは、

あんたしかわからないんだよ」

「夢ってものは叶えるんじゃないくて、

夢中になることなんだよ。」

あなたが好きなこと、やって楽しいと思えること、人からやりなさいと言われるなくてもやりたくなることを“やっちゃんえ”と、「まず行動」してみることから始めませんか？ あなたが動くことで今見ている視野が広がり、また違う世界が見えてきます。そして、あなたがやりたいことを「宣言する」そして「周りに頼る」なかで、新しい人との出会いが生まれます。そして、またそこから動いてみる。それを繰り返すことで、あなたが夢中になるプラスのスパイラルが生まれます。そのなかで育ってくるのが、

「鳴尾力」、つまり

D主体性、A積極性、F柔軟性のある鳴高生になっていきます！

THIS IS YOUR LIFE.

DO WHAT YOU LOVE, AND DO IT OFTEN.

IF YOU DON'T LIKE SOMETHING, CHANGE IT.
IF YOU DON'T LIKE YOUR JOB, QUIT.
IF YOU DON'T HAVE ENOUGH TIME, STOP WATCHING TV.
IF YOU ARE LOOKING FOR THE LOVE OF YOUR LIFE, STOP;
THEY WILL BE WAITING FOR YOU WHEN YOU START DOING THINGS YOU LOVE.
STOP OVER ANALYZING, ALL EMOTIONS ARE BEAUTIFUL.
WHEN YOU EAT, APPRECIATE LIFE IS SIMPLE. EVERY LAST BITE.

OPEN YOUR MIND, ARMS, AND HEART TO NEW THINGS AND PEOPLE, WE ARE UNITED IN OUR DIFFERENCES.
ASK THE NEXT PERSON YOU SEE WHAT THEIR PASSION IS, AND SHARE YOUR INSPIRING DREAM WITH THEM.
TRAVEL OFTEN; GETTING LOST WILL HELP YOU FIND YOURSELF.
SOME OPPORTUNITIES ONLY COME ONCE. SEIZE THEM.

LIFE IS ABOUT THE PEOPLE YOU MEET, AND THE THINGS YOU CREATE WITH THEM
SO GO OUT AND START CREATING.
LIVE YOUR DREAM
SHORT. YOUR PASSION

“THE HOLSTEE MANIFESTO” ©2009 WRITTEN BY DAVE, MIKE & FAHRIE WWW.HOLSTEE.COM/MANIFESTO

新しいことや人々との出会いに、心を、腕を、そしてハートを開きなさい。

私たちは、お互いの違いで結びついているのです。

自分のまわりの人々に、何に情熱を傾けているのか聞きなさい、そして、その人たちにあなた自身の夢も語りなさい。

たくさん旅をしましなさい。

道に迷うことで、新しい自分を発見するでしょう。

ときにチャンスは一度しか訪れません。しっかりつかみなさい。

人生とは、あなたが出会う人々であり、その人たちとあなたが作るもの。

だから、待っていないで作りはじめなさい。人生は短い。

情熱を身にまとい、自分の夢を生きよう。

<質問コーナー>

【Q】 校長先生はなんで校長になったんですか？

【A】 「在りたい学校」のイメージを実現するためには校長にならないと実現できないと思ったからです。その昔、家庭科教員のときには、「在りたい学校」について意見を述べる機会はありませんでした。(というよりそんなことすら考えていなかったかも)「じゃあ教頭のとときには？」と思うかもしれませんが、教頭は校長先生から意見を求められる機会があっても、それはあくまで校長先生の「在りたい学校」を実現するためであって、教頭が校長先生の思いを飛び越えしゃしゃり出ることはありません。それでは、鳴尾高校に着任したとき、どんな「在りたい鳴尾高校」をイメージしたのか？ そのベースになるのが「鳴尾力」です。この言葉は、前校長先生から引き継いだものですが、その「鳴尾力」に切原なりの解釈をもって進めてきました。それについて鳴高生や保護者の皆さまにメッセージとして発信してきたのが、1年目の「D.A.F.鳴高！」です。詳しくは、バックナンバーを参考にしてください。

【R6 5月号・6月号・7月号・9月号】

【鳴高トピックス】 ※詳しくは鳴高HPで

back number

☑ 冬期休業 (R7.1.25～R8.1.7 水)

Future

□ 3学期始業式 (R8.1.8 木)

□ 震災追悼行事 (R8.1.16 金)

□ 鳴尾北小防災出前授業 (R8.1.20 火)

※3年生のみ特別時間割 (R8.1.9 金～20 火)

※3年学年集会・LHR (R8.1.20 火)

※体育館アリーナ使用禁止

(R8.1.26 月～2.14 土)

卒業式には空調が入る予定

※文中の日本語訳は、公式日本語訳を引用しています。



鳴 尾 力

Dynamic 主体性

力強い、行動的な、
動的な、生き生きした

Agressive 積極性

攻撃的な；精力的な、
積極的な

Flexible 柔軟性

融通の利く、
順応性のある、柔軟な